

2020年7月19日

プレスリリース

報道関係各位

本日、日本プロボクシング協会加盟ジム（大阪府内 7月17日に陽性者が判明したジム）所属のプロ選手2名ならびに同ジムにて練習を行った選手（アマチュア）が新型コロナウイルス感染症のPCR検査で陽性判定を受けたことが判明しましたのでお知らせいたします。

記

- 1 プロ選手A（男性20歳代） 7月18日PCR検査陽性判定
プロ選手B（男性20歳代） 7月19日PCR検査陽性判定
練習を行った選手C（男性20歳代） 7月18日PCR検査陽性判定

- 2 本人の現在の状況：A 発熱。本日より入院予定
B 倦怠感あり 自宅にて保健所の指示待ち
C 発熱。入院中

- 3 濃厚接触者の指定に関しては現在保健所の指示待ちである

- 4 発症日前の行動履歴
 - A 7月15日 同ジムにて練習（対人練習はなし）
7月18日 PCR検査を受け陽性判定
 - B 7月15日 他ジムにてスパーリング
7月16日 他ジムにてスパーリング
7月17日 倦怠感あり、発熱
7月18日 PCR検査を受ける
7月19日 陽性判定
 - C 7月14日 同ジムにて対人練習（スパーリング）
7月17日 倦怠感あり、発熱。PCR検査
7月18日 陽性判定

- 5 同ジムは現在閉鎖中で保健所の指示待ち

※同ジム関係の感染者が今後増加する見込みであり、保健所の指示を仰ぐ一方で、ボクシング界として現状の正確な把握を早急に行うとともに、さらなる感染拡大予防に最善を尽くします。

以上

なお JBC は該当者のプライバシーおよび人権への配慮から個人名、ジム名の公開は原則として行いません。他方、感染拡大防止については、保健所、自治体と情報の提供などを通じてできる限りの協力をして参ります。

一般財団法人日本ボクシングコミッション
本部事務局長 安河内 剛